

# 議会だより



白山市

第12号

2008

平成20年5月



「白山と手取川」●写真提供:島田岩次郎さん(北国写真連盟白山支部長)

## 【目次】

平成20年2月臨時会・3月定例会概要 ……	2	一般質問 ……	9
平成20年度歳出予算の概要 ……	4	常任委員会レポート ……	18
議会人事・スキー場対策特別委員会報告 ……	8	議会往来・編集後記 ……	20

## 2月臨時会概要

平成20年第1回市議会臨時会  
2月5日(火)

## 3月定例会概要

平成20年第1回市議会定例会  
3月3日(月)～20日(木)

臨時会においては、平成19年度一般会計6600万円の増額補正予算案及び、新北部工業団地の用地取得に関する事件処分案が提案され、可決しました。

3月定例会では、平成20年度一般会計467億円、特別会計316億円、事業会計29億円となる対前年度比42億円(同比5.0%)減の各会計当初予算案15件、平成19年度全会計予算総額930億6000万円となる、8億9000万円減額の各会計補正予算案8件、条例案26件及び事件処分案16件の合計65件をすべて可決し、教育委員会委員の任命など人事案3件についても同意しました。

そのほか、議員提出の議会議案8件(白山市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例など)を可決、農業委員を推薦し、また今定例会で、スキー場対策特別委員会が廃止されました。

## 平成20年度予算総額812億円を可決

### 歳入

歳入については、土地区画整理事業などによる住宅の増加と市内企業の業績好調を背景に、市民税(対前年比5億3450万円増)・固定資産税(同比2億8680万円増)の増収を見込み、市税全体では172億3461万円と対前年比8億3150万円増(同比5.1%増)となりました。一方、地方交付税については、市税収入と連動して算定されることから、105億6000万円となり、対前年比6億4000万円(同比5.7%減)の減額となりました。

財源の不足分については、財政調整基金から3億5042万円を取り崩し充当しました。

### 一般会計

(単位:万円)

		平成20年度	前年度比	増減率(%)	内容
歳入	市 税	172億3,461	8億3,150	5.1	市民税など私たちが直接納めるお金
	地方交付金	128億5,100	△6億900	△4.5	市町村の均衡を図るため国が交付するお金
	国・県支出金	56億2,972	△2億2,447	△3.8	国・県が使用目的を特定し交付するお金
	基金繰入金	3億5,042	△6億4,959	△65.0	定期預金の取り崩し
	市 債	69億4,080	△3億4,480	△4.7	市が事業を行うために借り入れるお金
	諸収入等	37億745	3億6,236	10.8	諸収入・使用料・手数料など
合 計		<b>467億1,400</b>	<b>△6億3,400</b>	<b>△1.3</b>	
歳出	人件費	74億6,589	9,665	1.3	職員の給料などにかかるお金
	扶助費	42億1,308	△1,217	△0.3	生活保護費・障害者支援費・医療費助成など主に福祉・医療にかかるお金
	公債費	81億1,165	6,681	0.8	過去の借入金の返済にかかるお金
	一般行政経費	135億3,880	6億9,441	5.4	事業実施上の事務経費や、市民利用施設の管理運営などにかかるお金
	投資的経費	79億0,211	△10億1,462	△11.4	市民利用施設や道路・公園などの整備にかかるお金
	積立金	10億534	335	0.3	定期預金へ預けるお金
繰出金	44億7,713	△4億6,843	△9.5	一般会計から、特別会計・公営企業会計に支出するお金	
合 計		<b>467億1,400</b>	<b>△6億3,400</b>	<b>△1.3</b>	



美川小学校完成予想図

■歳出  
 なお、特別会計を含めた平成20年度末の市の借金(市債)見込み額は128.9億円で住民一人当たり11.4万円となります。

歳出については、公債費や年々増加する扶助費が大きな割合を示し、財政を圧迫していることから、行財政改革を積極的に推進し、人件費や物件費などの経常経費の抑制に努めるとともに、教育や児童福祉の充実、産業の振興、都市基盤の整備などに重点的な予算配分が行われました。さらに、将来の財政基盤の強化を図るため、前年新設された合併振興基金に、合併特例債を利用し、前年と同額の10億円を積み立てました。

併せて、高利率の市債を低利率のものに借り換えるなど、健全財政の堅持に努めました。なお、平成20年度末の市の積立金(基金)見込み額は40億円で住民一人当たり3万6000円となります。

■条例案26件

条例案の主な内容

- ・白山市男女共同参画推進条例について
- ・白山市教育委員会委員の定数に関する条例について
- ・白山市後期高齢者医療に関する条例について
- ・白山市部設置条例の一部を改正する条例について
- ・白山市営駐車場条例の一部を改正する条例

■事件処分案

■議会議案

■人事案

16件  
 8件  
 3件

臨時会補正予算案の主な内容

- ・原油価格高騰に伴う暖房費助成緊急対策事業
- ・セーフティネット支援対策等事業
- ・原油価格高騰対応省エネルギー型農業機械等緊急整備対策事業

定例会補正予算案の主な内容

- ・後期高齢者医療システム改修事業
- ・予防接種事業
- ・松任農業公社解散に伴う債務清算補助
- ・機械設備貸与事業資金預託金
- ・工場立地助成金

特別会計

(単位:万円)

	平成20年度	前年度比	増減率(%)
国民健康保険特別会計	102億1,768	9,638	1.0
老人保健特別会計	9億5,353	△81億8,419	△89.6
後期高齢者医療特別会計	9億4,889	9億4,889	皆増
介護保険特別会計	58億9,303	△9,723	△1.6
簡易水道事業特別会計	5億1,163	△9,237	△15.3
墓地公苑特別会計	3,247	△1,183	△26.7
観光事業特別会計	17億6,748	△6,806	△3.7
温泉事業特別会計	4,281	△2,725	△38.9
下水道事業特別会計	88億7,784	10億135	12.7
宅地造成事業特別会計	2,169	△318	△12.8
工業団地造成事業特別会計	23億1,330	22億4,430	3,252.6
湊財産区特別会計	1,383	△146	△9.5
特別会計合計	315億9,418	△41億9,465	△11.7
水道事業会計	28億5,141	5億224	21.4
工業用水道事業会計	6,460	2,807	76.8
事業会計合計	29億1,601	5億3,031	22.2

(△前年度より減)

# での予算配分を慎重審議

## 美しい自然環境との

## 共生のために（自然環境、観光）

本市の持つ豊かな自然環境を後世に引き継ぐため、特に森林の持つ多様な公益的機能を維持する必要がある。「森林環境整備事業」に354万円、「林道整備事業」に1億5616万円をはじめ、森林環境税を活用した「いしかわ身近な森保全事業」に390万円が盛り込まれました。また「美しいまちづくり推進事業」として550万円が計上されました。

観光振興については、豊かな自然に恵まれ、伝統文化が息づく観光資源の有効活用や人材育成に努める施策として、「まるごと白山ファンクラブ運営事業」や「手取峡谷川下り事業」など特色のある観光振興事業に1465万円が、また「松任まつり」や「スカイフェスタ」など特色ある観光イベント開催費として4646万円が計上されました。また新たに北陸鉄道石川線の「電車を活かした観光と街づくり事業」として63万円計上されました。



昨年開催された電気のない音楽会



豪雨によって崩落した林道（中宮地内）

### ■その他の主な事業

- ・公害防止対策事業 680万円
- ・高山植物栽培試験事業 1637万円
- ・各観光関係施設管理事業 1億9072万円
- ・地域振興公社への指定管理料など
- ・ラジコン全日本選手権開催事業 50万円
- ・観光ガイドブック作成事業 270万円
- ・観光事業特別会計への繰出金 7億5949万円
- ・リサイクルのまちづくり事業 2444万円
- ・緑化推進事業 1473万円



昨年行なわれたスカイフェスタの様子

# 財政力低下の中

心豊かで感性あふれる人を育むために  
(教育、文化、スポーツ、市民参画、交流、連携)

美川小学校の改築については、平成21年度の完成に向けて事業費3億3626万円(債務負担13億1200万円)が計上され、松南小学校、朝日小学校については、検討委員会での協議が整い次第、基本設計に着手することとして、それぞれ2000万円が計上されました。また、松陽小学校では、校舎の空調設備工事など1億2147万円を、北陽小学校及び鳥越小学校では、大規模改修を行うための耐震診断の事業費として合わせて1400万円が盛り込まれました。



重要文化財「旧小倉家」

生涯学習については、市民の融和と交流を推進するため、「公民館活動管理運営事業」に3億352万円が計上されました。地域の歴史文化の継承と振興については、「世界遺産登録推進事業」に、1131万円が、「重要文化財旧小倉家保存修理事業」に2674万円が計上されました。

スポーツの振興については、「体育施設改修事業」として松任総合運動公園陸上競技場の2種公認の更新、鳥越武道館畳替えなどに4600万円が、また市内72の体育施設の地域振興公社への指定管理料3億5114万円が盛り込まれました。



公民館大会での活動事例発表の様子

また、オーストラリアのペンリス市をはじめとした親善友好都市との交流事業費に、1707万円が計上されました。



松任総合運動公園陸上競技場

## ■その他の主な事業

- ・少人数教育推進事業(講師4名増) 4820万円
- ・松陽小学校屋根根改修事業 4117万円
- ・私立幼稚園補助事業 1982万円
- ・こどもと健康を育む総合食育推進事業 100万円
- ・全国中学校柔道大会選手強化・開催補助事業 542万円
- ・「団塊世代」の生涯学習推進事業 50万円
- ・文化施設の運営管理 1億3605万円
- ・文化事業の開催 2612万円
- ・松任博物館20周年特別展、現代美術展白山展、太鼓エクスタジアなど

# 健やかに暮らせる

## まちづくり（保健、福祉）

健康づくり支援体制については、健康診断やがん検診において本市独自の検査内容を確保するとともに、予防接種の充実を図るなど、市民が家庭や地域で生活習慣病の予防や健康づくりを実践できるよう、各種施策を推進することとし「予防接種事業」に1億2058万円、「各種がん検診事業」に8426万円が計上され、また救急医療対策として、AED（自動体外式除細動器）を新年度に全小学校へ配置する事業費として153万円が計上されました。

高齢者の福祉の充実においては、生活支援ホームヘルパー派遣や屋根融雪促進事業など「高齢者福祉サービス事業」に5359万円



手狭となった北陽イルカクラブ

が計上され、また障害者福祉の充実においては、更正医療給付、介護給付、補装具給付などに10億5835万円が計上されました。

児童福祉の充実については、子育て支援医療給付の対象を、小学校6年生から中学校3年生まで拡大する事業費として、1億

8408万円が計上されました。



AED講習会

また「放課後児童クラブ第2北陽イルカクラブ整備事業」に4000万円が盛り込まれています。

## 安心して生活できる環境の整備について（防災、医療、救急、地域安全、地域産業）

「常備消防、広域事務組合負担金」13億8912万円の中には、平成22年度完成をめざす新消防本部等移転新築事業負担金2億5787万円も含まれました。

### ■その他の主な事業

- 生活保護費 3億6557万円
- 敬老会事業（敬老祝金、敬老事業補助） 3825万円
- 特別保育事業 7307万円
- ゆとり創造事業、保育対策等促進事業（病後児、体調不良児）一時保育事業など 市立保育所耐震診断2次調査事業 548万円
- 法人保育園耐震診断2次調査事業 656万円
- 後期高齢者医療特別会計への繰出 2億718万円
- 後期高齢者広域連合分担金等 7億2247万円

また、松任・鶴来地域においては、同報系の防災行政無線システムを整備する事業費として823万円が計上され、「非常備消防事業」1億5692万円の中には、美川分団の

小型動力ポンプ付積載車



吉野谷診療所

拠点施設整備や、鶴来5分団、吉野分団、鳥越分団の小型動力ポンプ付積載車の更新などが計上されました。

白山石川医療施設組合が経営する公立病院については、国の公立病院改革のもと、4月より地方公営企業法を全部適用とする医療企業団となり、8億2278万円を負担金に充てています。なお、吉野谷、中宮及び白峰の診療所については、4月から公立つるぎ病院への業務移管を行い、地域住民が安心して生活できる医療体制の整備を図ることになりました。

農林水産業の振興については、「たくましい担い手経営育成事業」に1776万円、「県営土地改良事業負担金」に1億2555万円が計上されました。

白山ろくの振興として「白峰地区中心市街地再整備事業」に5億3832万円が計上され、「過疎対策事業」117万円の中には、大学合宿誘致補助、田舎暮らし体験事業などが盛り込まれました。

また「工業団地造成特別会計」として23億1330万円を繰り出し、6月に着手する新北部工業団地早期の完売をめざすことになりました。

■その他の主な事業

- ・防災事務事業 3787万円
  - 防災士養成・自主防災リーダー育成事業
  - 防災行政無線同報系システム整備事業
- ・(仮称)市営和波住宅(1工区)建設事業 1億6935万円
- ・『債務負担 2億3270万円』
- ・都市計画マスタープラン策定事業 976万円
- ・市道整備事業(改良、舗装等) 14億1718万円
- ・松任中央墓地公苑地盤改良事業 2850万円
- ・サンライフ松任駐車場改良事業 1300万円

【意見書】

- ・地方財政の充実・強化を求める意見書
- ・米国軍人による犯罪根絶と日米地位協定の抜本的改正を求める意見書
- ・「障害者の権利に関する条約」の早期批准を求める意見書
- ・輸入食品の薬物汚染事件に関する意見書
- ・地デジ放送の受信対策の推進を求める意見書
- ・中小企業底上げ対策の二層強化を求める意見書



白峰地区の町並み

## 新議長・副議長を選出する

### 議会人事について

北村登議長、岡本克行副議長から辞職願が出され、議長、副議長の選挙が行われました。議長に石田正昭議員、副議長に中西恵造議員を選出しました。

### 議長 石田 正昭



《略歴》

白山市議会スキー場対策特別委員長、松任市議会副議長、松任市議2期、村井町、65歳

### 副議長 中西 恵造



《略歴》

白山市議会財政問題対策特別委員長、議会だより編集委員長、美川町議4期、井関町、59歳

議会運営委員会委員長に水上俊明議員、副委員長に撫子順一議員、委員に徳田巖議員、北川謙一議員を選任しました。また、財政問題対策特別委員長に竹田伸弘議員を選任しました。

## スキー場対策特別委員会報告

### スキー場の特徴を生かした安定したスキー場運営を

スキー場のあり方については、平成18年12月にスキー場対策特別委員会が設置され、これまで14回にわたって委員会を開催しました。

その間、関係当局及び参考人から説明を受けるとともに、市内スキー場の現地調査を実施するなど、慎重に審議を重ね、平成19年第2回定例会で報告しました。

その主な内容は、総合的な意見として、安定したスキー場運営のために、将来的には、民営、市営を問わず2カ所程度のスキー場が適当である。

また、市営スキー場に関しては、スキー場の運営は原則として民間等による運営とし、市は運営に携わらないものとする。

白峰温泉スキー場については、体育施設として県に対して支援を強く要請し、その推移を見守った上で判断する。

白山瀬女高原スキー場に関しては、運営補助は行わない。などの意見です。

金沢セイモアスキー場、白山一里野温泉スキー場及び白山瀬女高原スキー場については、昨年11月に設立された(株)スノーエリアマネジメント白山(SAM白山)が、指定管理者となりました。委員会は本年1月に、それぞれ現地視察を行うとともに、安全面における

管理を含め、3スキー場が一体的効率的に運営されていることを確認しました。

白峰温泉スキー場については、昨年10月に県に対し市当局とともに陳情を行い、今後も引き続き要請活動を行う必要があると考えます。

鳥越高原大日スキー場、中宮温泉スキー場、白峰温泉スキー場においては、地域振興策、安全対策など、今後に向けて解決すべき課題もあり、市議会としては、早急に執行部と協議・検討を進めていく必要があります。

最後に、スキーを取り巻く環境は、地球温暖化による自然環境の悪化を初め、若年人口の減少やレジャーの多様化などにより、決して楽観できるものではありません。しかし、スキー場は、白山市民の一体感の醸成を初め、山ろく地域における観光の推進や地域振興など、白山市の発展に大きな役割を担っており、今回のスキー場の再編により、それぞれのスキー場の特徴を生かした相乗効果により、経営的にも安定したスキー場運営がなされるよう念願するものです。



スキー場を視察する委員

一般質問

# 議員16人 市政を問う

3月定例会の一般質問は、10日、11日の2日間にわたり行われました。

## 10日質問議員

- 宮中 郁恵 議員 …………… 10ページ  
乳幼児医療費の「自動償還払い方式」の導入を
- 小島 文治 議員 …………… 10ページ  
火災警報器の早期の設置促進を図るべき
- 北嶋 章光 議員 …………… 11ページ  
美川図書館の移転改築は
- 竹田 伸弘 議員 …………… 11ページ  
肺炎球菌ワクチンに公費助成を
- 寺越 和洋 議員 …………… 12ページ  
ハローワーク松任の昇格の思いは
- 笹木 進 議員 …………… 12ページ  
NPO法人白峰スノースポットへの支援について
- 前多 喜良 議員 …………… 13ページ  
支所の統廃合、地域住民の理解を得てから
- 宮岸 美苗 議員 …………… 13ページ  
-飼料価格高騰-  
畜産・酪農経営への支援策を

## 11日質問議員

- 中西 恵造 議員 …………… 14ページ  
農業振興で地産地消と食の安全を
- 村本 一則 議員 …………… 14ページ  
白山市における地球温暖化対策を示せ
- 小川 義昭 議員 …………… 15ページ  
白山ろくの定住、過疎対策と医療体制を問う
- 古河 尚訓 議員 …………… 15ページ  
温暖化に特化した環境条例を必要とする根拠は何か
- 南 清人 議員 …………… 16ページ  
バイオマスの構想について
- 杉本 典昭 議員 …………… 16ページ  
地球温暖化防止に関する情報コーナーの設置を求む
- 清水 芳文 議員 …………… 17ページ  
松任運動公園グラウンドの芝生化(人工芝)を提案
- 大本 久男 議員 …………… 17ページ  
観光サミットの開催と交流協定を結べ



皆さまの傍聴をお待ちしております

※本会議の傍聴は、当日、市役所7階で受け付けています。

※一般質問など本会議の詳しい内容は、白山市ホームページでご覧になることができます。

<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp>



宮中 郁恵 議員

### Q 乳幼児医療費の「自動償還払い方式」の導入を

### A 実施に向けて検討する

**質問** 現行では、医療機関受診時にいったん診療費を支払った上で、市役所窓口で領収証を添えて助成申請する必要がある。自動償還払い方式は、受給者証を提出するだけで助成費が振り込まれる。申請制度を廃止し、市民サービスの向上を図れ。

**市長** 子育て家庭における利便性向上を図る上からも有効であると思う。

**質問** 放課後子ども教室の進展状況を問う。

**開設に向けモデル地区を選定**

**市長** 昨年9月に運営委員会を設置。現在、週末に開設している。石川地区と山島地区の事業に加え、平日に取り組める地区を選定する。

**放課後児童クラブの**

**待遇改善を**

**質問** 土曜日開設などについて、サービス残業など劣悪な職場環境であり、指導員の不満解消を図れ。

**新年度から約40件を実施**

**市長** 職員の経験や知識を生かした人材の有効活用事業「まちかど市民講座」、

「情報セキュリティ・サポーター制度」等を実施する。庁舎などの美化清掃事業を職員とボランティアで実施、指定管理者制度の導入、第三セクターの見直し、幼稚園の民営化、職員定数削減などで経費の節減に努める。

**健康福祉部長** 土曜開設加算については、国の基準に準じて、実施日数に応じた金額を補助していきたい。



放課後児童クラブの様子

**妊婦健診の完全無料化へ**

**質問** 全国で14回までの妊婦健診の無料化が拡大している中、本市においても取り組む考えはないのか。

**健康福祉部長** 全国的な動向を注視しながら検討課題としたい。

**高年齢者住宅に対し**

**設置費の助成を**

**質問** 住宅火災の場合、高齢者の死亡率が高い。早期

に火災警報器取り付けの一部助成を措置し、啓発していくべき。



小島 文治 議員

### Q 火災警報器の早期の設置促進を図るべき

### A あらゆる機会をとらえ普及・啓蒙に努める

### 警報器の設置率が依然として低い

**質問** 火災報知器の設置が、法律や条例の改正に伴い、既存住宅においても、今年6月から義務付けられるが、まだまだ設置率が低い。設置率の向上を図れ。

**市民生活部長** 市では、消防本部とも連携しながら、警報器の設置を広報や全世帯への回覧などにより呼びかけ、またイベントや各種講習会など、あらゆる機会をとらえて普及活動に取り組んでいる。

今後とも、アンケート調査などの実施により、設置状況の把握に努め、早期の設置と一層の設置率向上に努める。

**4月から特定健診、**

**内臓脂肪に注意**

**質問** 4月より新たに特定健診が実施される。メタボリックの予防や解消にどのように取り組むのか。

現在、一人を対象としたいきいき健診を集団で実施する。

特定健診は、腹囲が男性85センチ、女性90センチを超え、高血糖等に該当する方などを対象にそれぞれ個別に保健指導する。

市民一人一人が、自身の健康状態を理解し、自ら取り組むことが基本であり、保健師及び栄養士などの専門スタッフが積極的に指導する。

今後、市広報や健診通知、健康づくり推進員などの協力で、受診率等の向上に取り組み、医療費の削減や健康寿命の延伸につなげる。

今後とも、アンケート調査などの実施により、設置状況の把握に努め、早期の設置と一層の設置率向上に努める。

今後とも、アンケート調査などの実施により、設置状況の把握に努め、早期の設置と一層の設置率向上に努める。

今後とも、アンケート調査などの実施により、設置状況の把握に努め、早期の設置と一層の設置率向上に努める。



美川支所第二庁舎



美川図書館



北嶋 章光 議員

Q 美川図書館の移転改築は

A 議会や地元と

相談した上で事業化を図りたい

**質問** 現在の図書館は、以前の美川町役場の跡地に昭和53年11月に建設されたものであり、1階が美川公民館、2階が図書館として建てられた。その後、立派な図書館が、旧松任市や旧鶴来町に建設される

盛り込んであり、中期財政計画では、平成24年以降に実施する事業として位置づけている。今後、改築を行うためには、現在美川支所の第2庁舎として使用している建物が、老朽化して耐震面でも不適合な建物となら

ると、地元では施設が2階という不便さや、面積がせまく、多くの蔵書が収蔵

ていることも考えあわせ、今後移転先となる建設予定地の検討や財源の確保などを議会や地元と相談したい。

**市長** 美川図書館の改築計画については、合併協議による新市の建設計画の中

で、事業化を図っていく



竹田 伸弘 議員

Q 肺炎球菌ワクチンに公費助成を

A 実現に向けて努力する

**質問** 財政状況がさらに厳しくなっている。人口一人当たりの地方債残高は、25類似団体の平均に比較して、2倍以上となっており、健全化に努力が必要だ。

になると、1位が肺炎とのデータも地区によってはある。インフルエンザでの死亡1500人に対し、肺炎での死亡が10万人と、20年前の2倍に増えており、抗生物質が効かない菌が増えていることが原因で、死亡が急増していること

**市長** 財政状況は、全国1788の自治体の中で、厳しい方から200番台であり、甘い計画と処理を

から、このままではがんに次いで2位になるだろうと言われている。

**質問** 医療費削減に肺炎球菌ワクチンの公費補助投入を考

現在、全国の自治体では、北海道から九州まで65市区町村で肺炎球菌ワクチンの公費助成を行っており、

年前からあり、保険が一部で適用されている薬で、全国65歳以上の方で4%の方がワクチンを接種している。(石川県では2%そこそこ)

仕事であり、導入に向け調査・研究を進め、実現に努力する。

死亡率の1位はがん、2位は心臓病、3位は脳卒中、4位は肺炎だが、75歳以上





寺越 和洋 議員

### Q ハローワーク松任の昇格の思いは

### A 永年の要望であり大変喜んでいる

**金沢公共職業安定所・松任出張所（ハローワーク松任）の昇格を聞く**

**質問** 3月31日から、本所機能を有したハローワークとしてスタート。名称の変更と格上げによるサービスの向上、メリットを問う。

### 各種カレンダーを作成せよ

**質問** さらなる住民の融和や一体感醸成のため、市民生活の情報を総合的に効果的に知らせる、目にとまる壁掛用の行政カレンダーを作成せよ。

**市長** 名称は、「白山公共職業安定所」となり、職員増により、窓口での待ち時間・申請等の処理時間短縮と相談時間の充実や、本所主催の研修会・就職面接会の市内開催により事業者や求職者等へのサービスの向上が図られる。

学校との連携は、今までは金沢管内であったが、今後はより密着した会議等

や事業の実施ができる。駐車場は、ハローワーク隣接地の中央病院用地を取得失活用する。

**④観光カレンダー**（市の観光宣伝のため、市内の自然・名所旧跡・行事等の写真を掲載したカレンダーを作成販売せよ）

### 市民生活部長

ごみカレンダーや市民健診のお知らせは、今後さらに分かりやすいものに充実する。

**①環境カレンダー**（毎月の省エネ対策を紹介し、CO<sub>2</sub>削減など環境問題への意識啓発を図れ）

**②保健・健康カレンダー**（各種保健事業や生活関連情報を記載し、市民が利用しやすいものとせよ）

**③医療マップ**（高齢者や幼児の父兄のため、病院や薬局の所在地・時間等を記載した「医療マップ」

をカレンダーに記載せよ）

**④観光カレンダー**（市の観光宣伝のため、市内の自然・名所旧跡・行事等の写真を掲載したカレンダーを作成販売せよ）

市民生活部長

議員提案のカレンダーは市民生活に役立つもので、市民に有意で総合的な暮らしの情報カレンダーとして、広報はくさんお知らせ版等、情報発信できるよう取り組んでいきたい。

観光カレンダーは、観光客へのPR活動の「環」として販売方法や掲載内容などについて検討する。

医療マップ



笹木 進 議員

### Q NPO法人白峰スノースポットへの支援について

### A 地域の方々と十分に協議し財源確保にも努める

**選手育成や競技会専用の施設としての運営が強く望まれている。**

**質問** 白峰温泉スキー場について、県への要望後の状況と、NPO設立に向けて進んでいる地域に対し、市の見解を問う。

**NPOを初めとする地域力に大いに期待する**

**市長** 県からの財政支援は厳しい状況だが、粘り強く協議を続けていく。地域のNPOが立ち上がり

ば行政として、できるだけ支援をしたい。

**教育長** 県教育委員会に

対し、各種スキー大会の開催補助金の拡充及びジュニア選手育成のための財政支援を強く要望する。

**質問** 合併して3年、林道の本来の機能が失われつつある。林道の維持管理体制と、今後の林道行政の方針や展望を問う。

大切な森林を後世に残していきたい

**産業部長** 新年度より林道技術職員を林業水産課へ集約し、各支所と密接な連携をとり、これまで以上に適切な建設・維持管理に努める。

**新しい職場と若者の定住推進を**

**質問** 白峰、尾口地区などの宅地について、定住を希望する若者等へ安い価格で提供してはどうか。

**市長** 年間を通じて数十人規模の地元雇用が見込める体制が必要。宅地については、販売価格の変更や販売条件の緩和を含めて検討し、地元後継者やイターン者の定住化のほか、二地域居住化も進めたい。



全国中学校スキー大会（地元選手）



前多 喜良 議員

### Q 支所の統廃合 地域住民の理解を得てから

### A 支所は地域住民のよりどころ 意見を聞きながら行う

**質問** 行財政改革の名のもと、本庁方式への移行はまだその段階ではない。

支所は災害時の対応や、地域の諸問題の解決に極めて重要な役割を持つことから、支所の統廃合は地域住民の不安を取り除かれた後、理解を得てから行え。

**市長** 将来的には支所の統廃合は避けて通れないと思っているが、早急な本庁方式への移行は考えていない。長い歲月親しんできた地域住民のよりどころであり、住んでいる方々の意見を聞きながら、慎重に方向性を見極めていきたい。

**支所長の権限拡大**  
**質問** 支所の統括責任者である支所長が、地域の声を即座に反映できる仕組みにすべきである。地域住民の要望、要求がなかなか解決できないという風評が住民の中で広がっ

ており、早急に取り組む。

### 本庁との連携強化

**市長** それぞれの地域を十分に把握し、地域住民のご意見を本庁と協議し、それらの意見には必ず対応していきたい。風通しのよい組織運営を行い、地域住民の声に応える組織づくりを行う。

### 定住化促進対策を

**質問** 4月開校の白嶺小学校の生徒数が平成23年から一けたになる見込みであり、一刻も早く通学区域内に、定住化促進対策として若者が住みやすく、求めやすい住宅団地造成に取り組む。

**市長** 若者の定住を促進するためには、宅地や公営住宅など、通勤可能な地域に快適な住まいの整備

が必要であり、白山ろく整備推進室において検討していく。

### 過疎化対策を

**質問** 若者向け住宅団地の整備に併せ、通勤可能な国道157号沿線に企業誘致を行い過疎対策に取り組む。

### 情報基盤の整備

**市長** 情報基盤を整備するなど立地しやすい条件を整え、白山市の特徴を生かしながら企業誘致を積極的に行い、安心して住める環境づくりに取り組む。

### 白山ろく整備推進室の専任化

**市長** 若者の定住を促進するために、宅地や公営住宅など、通勤可能な地域に快適な住まいの整備



建設が進む白嶺小中学校



宮岸 美苗 議員

### Q 飼料価格高騰 畜産・酪農経営への支援策を

### A 飼料作物への産地づくり 交付金の増額を働きかける

### 国保税の値上げ中止を

**質問** 一般会計から国保に財源を繰り入れて、国保世帯への負担軽減を図れ。

**市長** 法定外の繰り入れをすれば、国保世帯への負担軽減にはなるが、これに税金を使うことは、国保以外の保険加入者とのバランスを欠くのでできない。

### 後期高齢者医療制度

**質問** 丁寧な相談体制をとれ。対象は高齢者なので、保険料未納の場合も、保険証の発行停止はするな。国保より保険料が上がる人への市独自の軽減策を取れ。

**市長** 相談窓口は1月から設置した。保険料未納者へは納付相談をしながら、適切に対応していく。市独自の負担軽減策はしないが、広域連合を通じ国・県に補助の増額を要望する。

### 保育付き健診の実施を

**質問** 子育て世代の受診を図るために、保育付き健診を実施せよ。また、胃カメラ

検診の導入を検討せよ。  
**健康福祉部長** 保育付き健診は、集団健診の中で試行的に実施したい。胃カメラは、胃レントゲン検査で疑わしい場合に実施している。あくまでも、個人負担でお願いしたい。

額の検討を働きかける。

### 雇用の改善・公共サービスにおける市の発注者責任

**質問** 誘致企業に、社員の正規雇用としての採用と拡大を要請せよ。

**市長** 今後とも、地元雇用で強く要請していく。

### 飼料価格高騰対策を

**質問** 飼料価格高騰への支援策を求めよ。また、飼料の自給化・国産化の推進を国に働きかけよ。飼料作物に對する産地づくり交付金の引き上げが必要だ。

**市長** 国の事業内容を見極めながら、飼料自給率の向上で経営が安定するよう、生産者を指導したい。産地づくり交付金は、地域水田農業推進協議会で決めるので、増

進協議会で決めるので、増するものだ。  
**総務部長** 公共施設のサービスの水準と必要経費を算定して委託料を決定しており、賃金は考慮していない。経費削減が目的なので、指定管理者自身の責任において管理



中西 恵造 議員

### Q 農業振興で地産地消と食の安全を

### A 農業振興・実質の経営に支援を行う

**質問** 地産地消は地球温暖化防止に役立つとともに「自給率39%のつけ」を解消していく上でも有効である。農業の生産性と全く関係無い部分

十分応えていきたい、これから実質の経営に対しても支援していく。

### 白山市民債の発行を問う

1ドル360円から100円台の今日、外国産に比し、相対的な生産性は3分の1以下になったのと同じ。一方、整備事業負担金が20年度から一部終了するとのことであり、今後は本来の農業振興費等の部分に直接光を当てるよう、経営基盤強化、農用地維持保全強化、農林農産物の地産地消強化策など、さらなる農林水産物の発展と、安全・安心の農林水産物が市民に届けられるよう支援強化を求める。

**質問** 白山市を愛し、理解してくれる人々を増やしていく市民参加型都市づくりを基本に位置づける上で、市民債の発行を考えてはどうか。国が借換え返済を認められた金利の高い債権は今、約80億円ある。

毎年20億円の市民債を組み込んでいくことで、5年間で100億円が調達でき、5年目の20億を順次返済に当てれば、基金の積み立てを求めなくてもよくなる。

24年度からは多少資金にも余裕が出てくること、借換債権の返済にも充当すれば良いと考えるが、市長の見解を問う。

**市長** 地域の農業を振興し活性化するため、中核農家、農協、行政が一体となって、農業振興を図っていくことが大切であり、そのための予算には

**市長** 市民自らの資金がまちづくりを活用されることから、市民協働の施策を推進する上で有効な手段であると考ええる。

### 自主防災組織に支援を

**質問** 輪島市の嘉地課長は講演の中で町内会、地域の交わりが大切と、厳しい予算の中から組織の活動に支援してきた。小松市も防災訓練の費用を助成し組織の結成と強化を後押しする。ハードよりソフトが大切、白山市はどうか。

**市民生活部長** 訓練用の物品の提供等自主防災組織に支援を行っており、今後も継続していく。



村本 一則 議員

### Q 白山市における地球温暖化対策を示せ

### A 環境マネジメントシステムの実行に努力する

### 地球温暖化対策として風力発電は有効

**質問** 地球温暖化対策に風力発電は世界的に普及している。白山市でもこの発電を行えばCO<sub>2</sub>削減に

### 風力発電事業者に対して支援は当然

**市長** 風力発電については賛成である。市としては第三セクター方式の風力発電は行わないが、今後民間事業者が行う場合には、市と

### 印刷物、会議資料のペーパーレス化を図れ

**質問** 地球温暖化対策、行政改革の一環としてパソコンの利用やCD化により紙の使用を減らし、印刷費

対して地球的な貢献につながり、観光面の効果も期待できると思うが、第三セクター方式も含めての考えを問う。

紙の削減には積極的に取り組む

**市民生活部長** 20年度印刷費予算額は9200万円の計上である。印刷物、会議資料のペーパーレス化について、費用対効果を勘案し、検討していきたい。



3月23日自主防災組織の訓練風景



CO<sub>2</sub>削減に有効な風力発電



パソコン利用の会議



小川 義昭 議員

**Q 白山ろくの定住  
過疎対策と医療体制を問う**

**A 住民の安心・安全医療の  
確保に努める**

**質問** 公立松任石川中央病院及びつるぎ病院の「公立病院改革プラン」の策定にあたり今後どのような体制組織で取り組むのか。

**市長** 白山石川医療施設組合は、経営形態を企業団に移行し、企業長を中心に病院経営の改革に取り組む。

松任石川中央病院は、循環器系の基幹病院として、つるぎ病院は、回復期リハビリテーション病床を中心としたリハビリ機能の強化と、吉野谷、中宮、白峰の診療所と一体的な運営を図る。

**質問** つるぎ病院の多額の累積欠損金をどのように認識しているのか。また、今後の改善策を示せ。

**市長** つるぎ病院の累積欠損金は平成18年度決算で約14億5000万円であり、大変厳しい状況と認識している。今後、特徴を生かした経営改善を早速

に進め、平成20年度中に「経営改善計画」を策定する。

**質問** つるぎ病院再生の具体策を示せ。

**市長** リハビリテーション医療において、松任石川中央病院は、急性期のリハビリを、つるぎ病院は回復期のリハビリを担うこととする。また、平成20年度からは、両病院利用者及び見舞い客の送迎サービスを実施する。

**質問** 白山ろくの診療所と公立病院との連携を強化せよ。

**市長** 各診療所については、つるぎ病院との一体的な運営により、白山ろく医療の充実を図り、住民の安心・安全医療の確保に努める。

**質問** 公立病院と診療所が患者のカルテを電子化し、共有できな

いか。  
**市長** 電子カルテの導入に合わせ、患者情報の共有システムを検討する。

**質問** 白山ろく整備推進室の一元化を問う。

**副市長** 推進室を吉野谷支所に設置し、白山ろくの活性化、定住人口の増加につながる地域再生計画を作成し、ハード事業、ソフト事業を一元的に行い、振興策を強力に推進する。



地域を支える医療



古河 尚訓 議員

**Q 温暖化に特化した環境条例を  
必要とする根拠は何か**

**A 地域が一丸となつて取り組み  
意志を明確にするため**

**質問** 白山市の取り組みはこれまで一過性のイベントに終わっている。マイバッグ運動のようなアピール度の高い持続性のある運動を展開せよ。また、温室効果ガス削減に特化した環境条例を必要とする根拠は。

**市民生活部長** 条例制定は地域が一丸となり、取り組み意志を明確にする一方、市民・事業者・行政の役割分担を考

慮し、責任を明確にするもの。温室効果ガス削減のため、事業量目標設定として、マイバッグ持参率などについて数値目標を設定していきたい。

**学期制の混在について**

**質問** 二学期制は旧松任市で導入した際の教育長見解が十分実現されないまま、ホームページ上では二学期制に統一したいという意図が見える。中学校では二学期制に消極的にな

せず、統一することは望ましくないものの、当分の間併用することとし、決定した。

**指定学校の変更について**

**質問** 教育委員会は昨年末に通知を出し、通学区の学校に希望する部活動がないときに近隣の中学校へ通学を変更できるとした。課外活動の部活が変更要件となじむのか。また大規模校への集中化や白山ろくな

どの小規模校の生徒減につながるのか。

**教育長** 文科省から、弾力的運用をしてもよいとの通知が出ている。部活は生徒の間形成を図る上で重要と認識しており、教育上配慮すべき要件である。また、3月10日現在13件であり、大幅な生徒の集中化や減少とはならない。

**教育委員会委員長** 教育委員会として二学期制に統一したいという意図はない。昨年二月に検討委員会から答申を受け、現状では学校管理規則を変更



市内店舗で行われた「マイバッグ・キャンペーン」



南 清人 議員

### Q バイオマスの構想について

### A 大いに研究し 取り組みを考えたい

### 少子化対策特別委員会の調査報告について

質問 少子化対策特別委員会の調査報告にあった、白山ろく地域の健やか子育て支援手当について「白山ろく地域の児童数が特に減っていることから、20年以降も継続されたい。」との報告があったが、今年度の予算では、省かれていく。改めて白山ろくの健やか子育て支援手当を要望する。

質問 バイオマスを有効に活用していくことにより、地球温暖化対策や、CO<sub>2</sub>の削減問題にも有効と思うが市長の見解を問う。

市長 バイオ燃料となる作物の作付については、環境に優しく、地球温暖化防止や環境型社会の構築の観点から、現在国が一部の県等においてバイオ燃料の試験研究を進めている。しかし原材料の調整やコスト面、技術面においてもまだ、非常に課題が大きいことから、先進地事例の成果を見極めながら、白山市としては、どのように取り組んでいくか、大いに研究して行き方を考えたい。

### バイオマス構想について

試験研究を進めている。しかし原材料の調整やコスト



杉本 典昭 議員

### Q 地球温暖化防止に関する 情報コーナーの設置を求む

### A 情報コーナーの設置は 有効であり前向きに検討する

### 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>) ダイエット作戦の結果は

質問 今や世界において地球温暖化対策について議論がなされているが、白山市の取り組みの一つとして、昨年12月8日から1週間、CO<sub>2</sub>ダイエット作戦が実施された。どれだけの市民が参加され、どれだけの効果があったのか。また、今後どのような計画を考えているのか。

市長 参加世帯数は3531世帯、回収率は9.8%、二酸化炭素の量は全体で約8.7トンCO<sub>2</sub>であり、一家庭当たり約2470グラムCO<sub>2</sub>の削減になった。今後、市民が取り組みやすい事業を実施していきたい。

### 市民生活部長

参加世帯等の設置は、大変有効な手段であり、前向きに検討する。

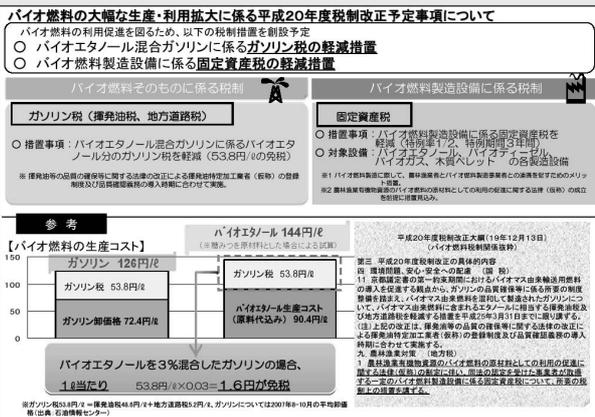
### 市長

温暖化対策には、多様な取り組みを展開していく必要がある。情報コーナーを図り、団体の代表者会議等を開催し、情報交換や研修の場として、有意義であり、前向きに検討していきたい。

### 質問 地球温暖化防止策として、市民一人一人がこ



児童見守りボランティア



農林水産省「日本型バイオ燃料生産拡大対策について」より



清水 芳文 議員

**Q 松任運動公園グラウンドの芝生化(人口芝)を提案**

**A 人口芝での施設整備の実現に向け要望している**

**観光施策について**  
**質問** ①北陸新幹線の金沢までの開業、東海北陸自動車道の全線開通に対応する観光戦略を示せ。

産物の直売所、バス停留所など多目的機能を兼ね、地域の活性化を図る施設にしたい。

**自動体外式除細動器(AED)の設置拡大について**  
**質問** これまでもAEDの設置を訴えてきた。毎年設置が拡大されている。さらに未設置の体育施設や温泉施設、地域の貸し出し用も兼ね市内28の全公民館にも設置拡大せよ。

**健康福祉部長** 平成18年度から設置開始しており、20年度で33台の設置が完了する。今後公民館の設置を含めた設置拡大を検討する。

**市長** ①獅子吼高原、吉野工芸の里、一向一揆の里、白峰の恐竜遺跡などを核とする拠点を整備し、その拠点を回遊する観光を考えた。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。



大本 久男 議員

**Q 観光サミットの開催と交流協定を結ぶ**

**A 環白山地域の連携で実施に向け積極的に考えていく**

**観光対策について**  
**質問** 広域観光を推進するには、地域間の連携が大事。環白山の都市に白山市が首頭を取って観光サミットの開催や交流協定を結ぶのはどうか。

**参事兼観光企画課長** 観光サミットの開催や地域間協定を結ぶ場合については、環白山といった共通の伝統文化などの認識を持った地域で行えないか、官民共同で実施に向け積極的に考えていきたい。

**市長** 教育や児童福祉の充実などに重点配分した。未来志向で新幹線金沢開業に向け、観光施策などの議論を始めていく。



白山スーパー林道より白山を望む

**学力向上策について**

**市長** 今年以降に松任総合運動公園グラウンドに入工芝が張られることから、毎年夏に開催されてきた火まつりの会場として使用できるのは今夏限りとする。来年以降の開催場所については、松任まつりの実行委員会会で協議してもらいたい。が、松任海浜公園で開催してはどうかという意見もあり、大松明ではなく裸足で担げるくらいの松明にすればよい。

**市長** ①獅子吼高原、吉野工芸の里、一向一揆の里、白峰の恐竜遺跡などを核とする拠点を整備し、その拠点を回遊する観光を考えた。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。



芝生化への要望が強い松任総合運動公園グラウンド

**市長** ①獅子吼高原、吉野工芸の里、一向一揆の里、白峰の恐竜遺跡などを核とする拠点を整備し、その拠点を回遊する観光を考えた。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

**建設部長** ④手取キャニオンサル練習場として使用することを検討したい。

**市長** ①現在、都市公園事業として平成20年度から21年度に採択が受けられるよう要望を行っている。②人口芝での整備が有効であると考えている。

## 「文化創生都市 白山」が宣言される

## 総務企画常任委員会

### 「文化創生都市宣言」の具体的な事業展開は

**質問** 宣言に基づいて、どのような事業を展開して行くことになるのか。  
**答え** 平成20年度予算では特段のものはないが、文化というものを、まちづくり全般として広くとらえている。

**意見** 文化創生都市宣言をする以上は、何らかの形で事業化を進めなければ、宣言しただけで終わってしまふ。具体的な事業の展開とともに市民への啓発に努められたい。

### 山ろく地域にある分譲宅地の売却見込みは

**質問** 白峰地区と瀬戸地区にある分譲宅地は、価格を下げてでも売れないか。  
**答え** 両地域ともこれまで地元の条件があり、売りづらい面もあった。このような面については、条件緩和について理解をいただいた上で、単価の再提示や区画割りを変えてみたいと考えている。

**意見** 宅地としての分譲価格等の面あるいは他の整備も含めて、条件面の再考について、早急に検討されたい。

### 実質公債費比率の計画は

**質問** 実質公債費比率は、中期

財政計画に沿った計画となつていくか。

**答え** 中期財政計画に基づき、先送りできる公債費は先送りし、借り換えなども有効に使いながら、22%台を維持していきたい。

### 庁用車のCO<sub>2</sub>削減対策は

**質問** CO<sub>2</sub>削減対策のため、今後の庁用車の買い替えでは、ハイブリッド車などの購入を予定しているか。  
**答え** ハイブリッド車等の導入については、今後検討していきたいと考えている。現状は、財政事情も踏まえ、軽四など燃費のよい車を導入している。

**意見** 韓国などの近隣諸国の都市と新たな交流を求めていく予定はないか。

### 新たな国際都市交流は

**質問** 韓国などの近隣諸国の都市と新たな交流を求めていく予定はないか。  
**答え** 韓国に関しては、松任青年会議所がクラブ姉妹都市という形で動いているが、新たな姉妹都市の模索については、市としては特に考えていない。



瀬戸地区の分譲地

## 文教福祉常任委員会

## 全小学校にAEDが設置される

3月13日、委員会を開催し、予算案5件、補正予算案4件、条例案12件、事件処分案3件、陳情2件を審議した。  
 白山市教育委員会委員の定数に関する条例を初めとする全議案を全会一致で可決した。

### 放課後児童クラブ

**質問** 指導員の賃金はどのように決めるのか。  
**答え** 各クラブは保護者会が運営し、経営状況を把握して賃金単価を設定しています。少人数のクラブで、保育料だけでは運営していないところは加算措置などを考えていきます。

**意見** クラブの実態に合った適切な指導、助言をしていただきたい。

### 公立病院負担金

**質問** 白山石川医療施設組合が白山石川医療企業団に変わるが、各病院へ支払う負担金はいくらか。  
**答え** 繰出基準等により松任石川中央病院へ5億2500万円、つるぎ病院へ2億8700万円。

### 国保限度額適用認定証

**質問** 限度額適用認定証とは。  
**答え** 4月から高額医療費資金貸付が廃止される。「国保限度額適用認定証」の手続きをすると、

一医療機関の窓口で、月内の高額療養費の自己負担の限度額までが請求されることになる。ただし、食事代や差額ベッド等の自費分は対象外。

### 小学校少人数学級

**質問** 急激に児童数が増加している小学校は、1、2年生の少人数学級をどうするか。  
**答え** 20年度は蕪城小、蝶屋小2年生が30人学級体制をとれず、補助教員を配置して対応する。

### 放課後子ども教室推進事業

**質問** どのような事業を行うのか。  
**答え** 山島ふるさと塾、石川つ子ジュニア文化サークルのほか、新しく放課後の子供たちを対象に子ども教室のモデルを検討している。



山島ふるさと塾

## 生活経済常任委員会

## スキー場の借地料について 早急に均衡を図れ

### 観光事業特別会計について

**質問** 一里野温泉スキー場の土地の借り上げ料について、一里野温泉スキー場と中宮温泉スキー場とは距離があまり離れていないにもかかわらず、借り上げ料の単価が違っている。地権者との間で見直しの交渉は行われているのか。

**答え** 昨年12月に一里野地区の区長と協議しました。それを踏まえ、市全体のスキー場の借地料とのバランスをとった中で考え、今年3月以降に、瀬女のスキー場も含めた中で単価を調整できないか協議を進めます。

**意見** 借地料については、地域格差がないよう、早急に均衡を図りたい。

### 地産地消推進事業について

**質問** 地産地消推進事業に関して、白山市の特産物は何をもって特産物と言っているのか。また、農産物の関係で、地元でとれたものがすべて安全といったわけではなく、対策を徹底せよ。

**答え** 白山市の農産物の特産品については、過去に栽培され、地域に埋もれた平家カブラや上安田のサトイモ、ナシウリなどを保存伝承したいと考えています。そのほか丸イモ、ソバ、最近では金時草の乾

燥葉を利用したものなどに注目しています。

安全・安心の関係については、北陸農政局においても、食品Gメンが配置されており、定期的に産直場などへ出向き調査を行っています。各JAでは、農家に対し栽培履歴を付けるよう指導しています。基準値を超える農薬の使用があった場合、JAでは厳しく指導しており、そういった農産物については、市場に出ることがないように体制を整えています。

**意見** 食の安心・安全を含め、産地の育成を視野に入れ、販売に結びつくような特産品の創出に努められたい。

### 国際見本市出展事業補助金について

**質問** 企業誘致を推進している観点から、補助制度見直しの考えはないのか。

**答え** 企業にとっては、ますます販路開拓が必要となってくることから、見本市に出展している企業数などを把握しながら、補助要件について見直しできないか検討していきます。

**意見** 企業の販路拡大にもつながるため、補助制度の見直しを図りたい。

## 建設企業常任委員会

## 公園管理費を抑える工夫は

**質問** 市道の補修工事について、職員が常温アスファルト合材で補修しているが、耐久性が悪く、このような維持管理では不十分ではないか。

**答え** 修繕は簡易的なものだけでなく、大規模なものは市道改良工事として実施しています。

**質問** 公園管理費は昨年と比べてどのくらい削減できたか。また、管理費を抑える工夫はされているか。

**答え** 昨年と比較し、平成20年度予算の臨時的な経費を除いた場合、約270万円を減額しています。管理については、職員でできるところは職員が実施しています。

**質問** 美川地域のまちづくり総合支援事業が完成したとのことだが、残された部分について、今後の計画はあるか。

**答え** 中期財政計画で、平成23年から26年にバリアフリー事業として計画しています。一度中断し、再開する計画です。

**質問** 下水道への接続工事について、市では貸付制度があり、無利子であることから、借り易くなっているが、保証人が必要であり、この点を柔軟にできないか。

**答え** 保証人を付けることは、市の規則で決めています。この貸付金は市の自己財源であり、市民の税

金を使わせていただいているものですので、保証人を立ててもらい、安全性を確保しています。

### その他

陳情第4号「都市計画等に関する要望書」について現状等の補足説明を受けた。



補修後の道路状況

# 議会往来

平成19年度は26議会、252人の方が本市へ行政視察に来訪されました。

視察調査事項	来庁団体名	人数	来訪日
議員定数について	静岡県島田市議会	12	平成19年 5月15日
	長野県伊那市議会	12	平成19年10月26日
コミュニティバスについて	内灘町議会	18	平成19年 8月27日
	北海道苫小牧市議会	6	平成19年11月 1日
子育て支援について	静岡県湖西市議会	7	平成19年11月 5日
松任フロンティアパークについて	岐阜県神戸町議会	8	平成19年 7月25日
中小企業支援事業について	東京都北区議会	7	平成19年 8月20日
商店街補助事業(にぎわい創出)について	鹿児島県志布志市議会	13	平成19年11月21日
徳光スマートインターチェンジについて	岐阜県恵那市議会	8	平成19年 8月 3日
まちなみ景観整備事業について	山梨県南アルプス市議会	5	平成19年 8月27日
松任駅南土地地区画整理事業について	滋賀県湖南市議会	7	平成19年10月 2日
	千葉県柏市議会	17	平成19年10月24日
	東京都練馬区議会	14	平成19年11月 1日
	東京都荒川区議会	7	平成19年12月21日
美しいまちづくり条例について	栃木県佐野市議会	8	平成19年 8月 2日
	岐阜県垂井町議会	10	平成19年11月12日
松任海浜公園について	福岡県福津市議会	10	平成19年11月14日
子どもの権利に関する条例について	宮崎県高千穂町議会	6	平成19年 4月16日
	北海道北広島市議会	9	平成19年10月12日
松任図書館について	滋賀県米原市議会	10	平成19年10月19日
	愛媛県西条市議会	15	平成19年 5月24日
学校図書館司書について	東京都西東京市議会	11	平成19年 6月27日
	福岡県筑紫野市議会	6	平成20年 1月28日
蕪城小学校について	愛知県犬山市議会	9	平成19年10月25日
	長野県大町市議会	13	平成20年 1月18日
少人数学級について	和歌山県田辺市議会	4	平成20年 1月24日

## 編集後記

白山市が誕生して4年目となる3月定例議会、我々議員の任期も1年を切り、最後の仕上げの年として、市民生活の向上のためしっかりと議員活動に取り組んでいく所存です。

私たち編集委員6名にとっても、この1年間は、「どのようになれば、市民の皆様に進んで読んでもらえるか」また「わかりやすく伝えられるか」常に議論を重ねてきました。

次号からも、さらに充実した内容で、市民の皆様にも読んでもらえる議会だよりとなるよう努めていきますので、市民の皆様のご支援ならびにご意見をよろしくお願ひいたします。また、委員会では白山市に関する表紙の写真を募集しています。詳しくは、当委員会までお問い合わせください。

(編集委員一同)

### ■編集委員会

委員長:南 清人 副委員長:小川 義昭 委員:河原 秀昭、竹田 伸弘、北川 謙一、西川 寿夫